

第1回策定委員会における委員意見

(基本構想に関する主な意見)

1 項目別

①人口減少対策・若者定住

- ・人口減少と若年層流出が課題
- ・近隣自治体と比べた子育て支援の不足（情報不足も含む）
- ・企業誘致による雇用創出の必要性
- ・若い世代が「住み続けたい」「戻ってきたい」と思い、それが実現できるまちづくり

②高齢者の活躍促進

- ・高齢者を、支えられる側ではなく地域を支える担い手として位置付ける
- ・地域活動やボランティア、子どもとの交流などに参加できる仕組みづくり

③地域コミュニティ・人のつながり

- ・世代間交流や地域コミュニティの希薄化
- ・人との距離の近さや温かいつながりは魅力
- ・地域活動や多世代交流の場の再構築の必要性

④若者参画・情報発信

- ・「若者会議」の設置
- ・大学との連携強化
- ・SNSや動画配信の強化
- ・那珂市の魅力がオートマティックに伝わる情報発信の必要性

⑤自然環境・住環境

- ・豊かな自然環境やその点での子育て環境、地理的な利便性は大きな魅力
- ・自然体験や人とのつながりを活かしたまちづくり
- ・住宅用地の確保や農地転用の柔軟な運用、空き家・耕作放棄地対策などの住環境整備の必要性

⑥雇用・産業振興

- ・地域経済の基盤強化のための、企業誘致や起業支援、事業承継対策など
- ・農業分野での法人化や組織化による経営基盤強化、人材育成、ITやマーケティングの活用による、若者が将来性を感じられる産業への転換
- ・道の駅を、単なる施設整備ではなく、農業や地域経済に利益を循環させる拠点へ
- ・農業者との連携や出荷体制づくりを早急に進め、将来世代にも効果が続く仕組みが必要

⑦那珂市らしさと将来像

- ・「住みやすさ」は那珂市の強み
- ・「住みやすいが地味」というイメージ
- ・近隣自治体との差別化につながる特徴的な将来像やキーワード

2 全体総括

「住みやすさ」という那珂市の強みを土台にしながら、

- ①若者・子育て世代の定住促進
- ②高齢者や若者の力の活用
- ③地域コミュニティの再生
- ④雇用創出と産業振興
- ⑤那珂市らしい魅力の発信

を進めるべきとの意見が多く出された。

特に、「人」「住みよさ」「にぎわい」を軸に、人口減少下でも持続可能なまちへの期待が共有された。